

第13回 ロハス工学シンポジウム

テーマ

「ロハス工学」から読み解く (増補改訂版) ロハス工学の未来

開催日時

令和8年 5月16日(土) 13:00~16:30

会場

日本大学工学部 62号館 (ハットNE) 6231教室



ロハス工学 (初版) の刊行から7年が経過し、本学部における教育・研究・社会貢献にわたる実践が大きく進展してきました。これらの成果を再編したロハス工学 (増補改訂版) (日経BP社) が本年3月に刊行されました。本シンポジウムでは、執筆者による内容解説をもとに、混迷を極める現代社会におけるロハス工学の役割と未来の可能性について、本学部の学生・教職員、さらには市民の皆様とともに、パネルディスカッションを通じて議論します。

入場無料

事前申込
(当日参加可能)

※申し込みはPC・ケータイから右のQRコード「お申込みフォーム」を開き、必要事項を入力のうえ、送信してください。



プログラム

司会進行 工学部研究事務課長 中道 高之

13:00-13:10 開会あいさつ 工学部長 根本 修克

13:10-13:25 書籍の概要説明 工学研究所長兼ロハス工学センター長 岩城 一郎

13:25-14:55 ロハス工学の実践話題提供

- ・ロハスのトイレ 土木工学科教授 中野 和典
- ・ロハスの森「ホール」 建築学科教授 浦部 智義
- ・ロハスと再エネ 機械工学科教授 井口 史匡
- ・ロハスのソフトウェア 情報工学科教授 中村 和樹
- ・ロハスと地域 一般社団法人 天草1000年の土と人の営み 代表理事 後藤 千恵氏 (日本大学工学部客員教授, 元NHK解説委員)
- ・ロハスの成育環境 医療法人仁寿会 菊池記念こども保健医学研究所 所長 菊池信太郎氏 (日本大学工学部客員教授)

14:55-15:15 休憩

15:15-16:25 パネルディスカッション コーディネータ 眞鍋 政彦(日経BP社 編集長)

パネリスト 中野 和典(土木工学科教授), 浦部 智義(建築学科教授), 井口 史匡(機械工学科教授), 中村 和樹(情報工学科教授), 後藤 千恵氏(一般社団法人 天草1000年の土と人の営み 代表理事), 菊池信太郎氏(医療法人仁寿会菊池記念こども保健医学研究所 所長), 伊藤 醇(日本大学大学院工学研究科土木工学専攻博士前期課程2年), 学部生

16:25-16:30 閉会あいさつ 工学研究所次長 加藤 隆二

終了後、ロハスの森「ホール」において軽食をご用意しておりますので是非お立ち寄りください。

[主催] 日本大学工学部工学研究所

[後援] 公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構, 福島民報社(予定), 福島民友新聞社(予定), 日本大学工学部校友会

[URL] <https://www.ce.nihon-u.ac.jp/> [E-mail] ceb.kenkyu@nihon-u.ac.jp